

国保と高齢者医療の改善を求める請願書

名古屋市会議長 様

請願趣旨

消費税が4月から増税となり、社会保障に使われると言われるものの全く実感もなく、暮らし向きが厳しさを増す中で、年々高くなる国民健康保険料が市民の暮らしを圧迫しています。

国の悪政の防波堤として名古屋市は、保険料負担軽減の制度を設けていますが、申請しないと適用されないために、「特別軽減」にいたっては該当する世帯の8割近くが減免されていません。滞納世帯の多くは低所得者が多数を占め、高すぎる国保料が払えないために短期保険証や窓口10割負担の資格証明書の発行が増えています。

また、市長公約に掲げたにもかかわらず、今年度より70歳になる方から2割の窓口負担を強いられるようになりました。

国保と高齢者医療制度を改善し、安心して暮らせるよう下記の事項の実施を求めます。

請願事項

1. 国保料を大幅に引き下げてください。
2. 国保料の減免制度を拡充し、該当する全世帯を自動的に減免してください。
3. 国保の資格証明書・短期保険証の発行及び生活実態を無視した差押えはやめてください。
4. 70歳から74歳までの医療費自己負担を市独自の助成で1割負担を継続してください。

*お名前・ご住所の個人情報は、請願以外には使用いたしません。

名 前	住 所

<取り扱い団体>

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

名古屋市北区柳原3-7-8

(お問い合わせ先) TEL 052-961-1983